

令和3年度 御殿場市立富士岡中学校グランドデザイン

校訓
＜正・強・美＞

学校教育目標
心豊かで活力のある生徒の育成

何ができるようになるか
学校経営目標

- 「チーム富士岡」ともに「感動」ある学校づくり
- 自ら考え、ともに学び合う授業づくり
「授業がわかる」と答える生徒 85%以上(R2/79.7%)
 - 安心・安全で、笑顔あふれる環境づくり
「信頼できる先生がいる」と答える生徒 85%以上(R2/83.9%)
「楽しく生活できる」と答える生徒 95%以上(R2/96.0%)
 - 「チーム富士岡」生徒・保護者・地域・教職員の連携による
共栄、共感ある学校づくり
「学校生活で感動することがあった」と答える生徒 70%以上(R2/59.7%)

本県教育の基本理念
「有徳の人」の育成

- 「有徳の人」づくり宣言
- 文武芸三道の鼎立
 - 生涯にわたる多彩な学びの実現
 - 社会総がかりの教育の実現

市の重点目標

- 「誠実さ」「やる気」「思いやり」を身に付け、言葉や態度で表すことのできる子
- 学ぶ意欲をもち、基礎・基本を身に付け、学び合い、よく考え、それを表現できる子
- 健康的なからだづくりを意識した生活を送り、やりぬく気持ちを大切にできる子



コミュニティ・スクール 学校運営協議会

「チーム富士岡」推進委員会（地域学校協働本部）

- ☆地域、保護者、学校の連携
- ・授業支援 ・学習支援 ・環境づくり ・部活動外部コーチ 等

富士岡地区幼保こ小中連携・一貫教育 目指す生徒像

『豊かな心を育み、自己実現を図ろうとする富士岡っ子』

- ・あいさつができる、ありがとうが言える子
- ・かかわり合いで学ぶ楽しさを味わう授業、保育（「道徳」を窓口として）
- ・黙勤の深化

※「キャリアパスポート」による指導の充実

実施するにむけて何が必要か

CHECK

何を学ぶか(教育課程の編成) ↔ どのように学ぶか(教育課程の実施) ↔ 何が身に付いたか(検証)
学校経営目標達成のために (経営の重点)

◎ 確かな学力を身につけさせるように、授業改善を進める (新学習指導要領全面実施)。

- 「主体的・対話的で深い学び」のための『しかめ』の探究・充実により学習評価を通じた授業改善を実践する
- 教材・教具及び板書の工夫、ICTの活用等、視覚に訴える授業を実践する
- 補充学習等を計画的に進める (長期休業中、テスト前等)

◎ 環境づくり、人間関係づくりを意識した安全・安心な学級づくりを進める。

- 安全な教育環境づくりに努め、安心できる居場所を保障する
- さわやかなあいさつ、積極的に関わり合いで笑顔あふれる学校生活を築く (コミュニケーション力の育成)
- 特別支援教育、道徳教育を充実させ、豊かな心を育成する→子どもはかめがえのない存在

◎ 「チーム富士岡」生徒・保護者・地域・教職員の連携により、富士岡地区の子どもたちの健全育成を図る。

- 外部Tの授業支援・地域学習等による体験の多様化から得る豊かな学び (地域との絆)
- 外部と連携した訓練・体験による安全への主体的姿勢の涵養

PLAN

「働き方改革」による生徒への指導の充実・深化

DO

ACTION